

実用濃厚スラリーの機能・特性と分散性の関係を探る － 身近な分散系を科学する －

一般にコロイド科学で取り扱われる分散系は単一粒子の希薄濃度系が前提であるのに対して、私達の身近にある分散系は非常に高濃度でなおかつ分散質も多種多様の粒子が共存する複雑な系である事が多い。これが実用的に分散系を設計する際の理論と現実の隔たりとなっている。本講座では濃厚分散系を実際に取り扱われている開発者を講師にお迎えし、課題や対策などについて講演をいただきますので、濃厚分散系を扱われる各分野からの幅広い参加をお待ちしております。

- ◆主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
- ◆協賛：近畿化学協会、高分子学会、日本セラミックス協会、日本薬学会、色材協会、電気化学会、化学工学会、分析化学会、レオロジー学会、粉体工学会、日本油化学会、日本表面科学会、ナノ学会、繊維学会、応用物理学会、プリントエレクトロニクス研究会
- ◆日時：2013年11月29日(金) 10:00-17:10
- ◆場所：関西大学第4学舎(理工学府)3号館4階3402会議室(大阪府吹田市山手町三丁目3番35号)
[アクセス] 阪急電鉄「梅田」駅から、千里線「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、徒歩約10分。または京都「河原町」行(通勤特急を除く)で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。詳細はホームページをご参照ください。
交通アクセス <http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html>
学内地図：<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>
(キャンパスマップの19と21の間に記載されているテニスコートの場所に、新たに建てられた建物(空中テニスコート付き)の4階です)

●講演時間(講演45分+質疑5分)

1. 10:00-10:50 「濃厚スラリーにおける分散性の基礎と評価方法」
武田コロイドテクノ・コンサルティング(株) 武田 真一 先生
2. 10:50-11:40 「実用粒子分散系を設計する際の基本的な考え方
～塗料における顔料の分散を題材として～」
小林分散技研 小林 敏勝 先生
3. 11:40-12:30 「DC/AC 電場下で電気泳動する荷電コロイド粒子の直接数値計算」
京都大学 山本 量一 先生
(昼食休憩)
4. 13:30-14:20 「レオロジーで不均一を測る ～レオロジーなんかこわくない!～」
日本レオロジー学会 上田 隆宣 先生
5. 14:20-15:10 「分散剤の機能と選び方」
キレスト(株)及び(株)三ツワフロンテック 成見 和也 先生
(休憩)
6. 15:30-16:20 「化粧品用粉体の機能性に及ぼす分散特性の影響」
(株)資生堂 那須 昭夫 先生
7. 16:20-17:10 「顔料粒子と樹脂粒子を含む水性インクジェットインクにおける流動と界面作用」
元キヤノン(株) 野口 弘道 先生

- 定員：100名 (先着順受付参加申込締切 11月15日(金) 一早めにお申し込みください。)
- 参加費：主催・協賛学協会会員7,000円、非会員10,000円、学生2,000円
- 参加申込方法：電子メール、葉書またはFAXで、①氏名、②所属、③住所(連絡先・郵便番号)、④電話・FAX番号、⑤会員種別、などを明記のうえ下記宛にお申し込み下さい。お申し込みいただいた方には後日詳細案内とともに請求書をお送り致しますので、折り返し銀行振り込みにてご送金下さい。
- 申込先・問い合わせ先 〒670-8524 姫路市上大野 7-2-1 姫路獨協大学薬学部 岡村 恵美子
Tel & Fax (079) 223-6847, [E-mail: emiko@himeji-du.ac.jp](mailto:emiko@himeji-du.ac.jp)